

令和6年度事業報告

社会福祉法人 光輪会
和光なかよしこども園

※ 前 文

教育・保育方針でもある「耐える心と乗り越える力」を基に、児童の心身の発達と育成のために、家庭との協力のもとなかよしこども園職員全員で協力しあい最善の環境設定ならびに教育・保育内容を整え、目的を遂行していく。

※ 施 設 運 営

児 童 処 遇

1、園児クラス編成

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	4	6	6	6	46
1歳児	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	107
2歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳児 (2号)	21	21	21	21	20	21	21	21	21	21	21	21	251
3歳児 (1号)	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	35
4歳児 (2号)	21	21	21	21	17	21	21	21	21	21	21	21	248
4歳児 (1号)	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	35
5歳児 (2号)	21	21	21	21	22	21	21	21	21	21	21	21	253
5歳児 (1号)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
合計	97	97	97	97	90	97	97	97	98	100	100	100	1167

一時 預かり 保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	7	7	10	8	0	7	10	6	4	3	3	5	70

2、健康管理

定期健康診断(5月・12月)
歯科検診(5月)
身体測定(4・7・12・3月)
(身長・体重)

3、栄養管理

給食食事の指導指針

- ◎ お箸の持ち方や食器の置き方を正しく教える。
- ◎ 0歳児は指先の訓練のために手掴み食べも積極的にさせる。
- ◎ かむときは、口を閉じて奥歯でしっかりと噛ませる。
- ◎ 幼児はお当番を決め順番に保育士の手伝いをする。
- ◎ 食事中は行儀よくこぼさずに楽しくいただく。
- ◎ 三角食で、好き嫌いをしないようにする。
- ◎ 栄養士が保育教諭と常に連携をとりながら、食育指導に取り組んでいる。
食育年間計画を参照(最終頁)

栄養値

	エネルギー	たんぱく質	脂質
3歳児未満	500kcal	15.8g	13.9g
3歳以上児	585kcal	18.5g	16.2g

4、給食内容

光輪会の食に関する理念

- 1、清く、正しく、情け深い人格形成を目指し、子どもたちの食に関わる。
- 2、愛と夢と情熱をもって、日本、そして世界を背負っていける人材を食を通して育成していく。
- 3、食を通して、社会に貢献できる人を育てる。

この理念を踏まえて、光輪会の食に対する基本的な方針、達成させていきたい目標を定める。

食に対する方針

○光輪会の食として、自信を持って提供できる「子どもたちが生涯忘れることのない故郷の味」を伝えていき、作物への感謝、作って頂く方への感謝を伝えていく。

食に対する目標

- 1、乳幼児期に必要な選食力を身に付ける
：私たちの行っている乳幼児教育は食形成、身体形成を培ううえで大切な時期である。この時期に選食力を身に付け食に関わる全ての人への感謝の心を育てる。
 - ・三色群の指導の徹底。
 - ・素材の味を伝え、野菜の味を脳にすり込んでいく。
 - 2、日本の美しい四季を感じられる給食
：素材の味を生かした味付けで日本ならではの和食を四季を通して提供していく。
 - ・旬の食材を生かした食の提供。
 - ・日本の行事を通して食を伝える。(平常食と特別食)
 - ・ごはん、味噌汁、おかずが基本の給食を提供する。
 - 3、食の関心を育てる
：食への関心を持ち、食の知識を得て食材に触れ、食体験を通じて好き嫌いの無い子どもを育てる。
 - ・畑で作物を育て収穫し、クッキングまでの一貫した食育を行う。
 - 4、食に対する知識やマナーを培う
：食に対する知識やマナーを知り、食を通して健康な体づくり、心豊かな人格形成づくりを目指す。
 - ・体の仕組みを伝え、摂取から排泄までの仕組みを知る。
 - ・手洗い、箸使い、三色食品群、三角食べの指導を行う。
- この目標を達成できるように、園長、主幹保育教諭、保育教諭、給食従事者、全ての職員が一体となり、共通理解のもと子どもたちの食に対して取り組む。



5、衛 生

- ◎ 調理前、用便後、汚物取り扱い後は、手指の消毒を行う
- ◎ 白衣、三角巾の着用および衣服は清潔なものを使用する。
- ◎ 毎月1回細菌検査(検便)を行う。
- ◎ 食器の洗浄、消毒を行う。
- ◎ 調理室の整理整頓に気をつける。
- ◎ 食品は、衛生な店で買い、納入後は直ちに冷蔵庫に入れる。
- ◎ 食品は前日に調理したり、残ったものを翌日に繰り越したりしない。
- ◎ 検食は児童の食べる前に行う。
- ◎ 保存食は、2週間冷凍保存する。
- ◎ 加熱調理は、中心温度計を使用し、80℃以上(75℃、1分以上)を確認する。
- ◎ 食器洗浄機で、より衛生的に食器の保存を行う

6、保 育

年間指導計画、月間指導計画、週案、日案に従った系統的、計画的保育をする。

- ◎ 挨拶のしっかりできる子どもに育てる(おはようございます、ありがとう、おねがいします、ごめんなさい等)。
- ◎ 絵本や紙芝居の読み聞かせを教育・保育の中心とし多く取り入れ、ともに感動し、命の尊さ、人に対する思いやり、そうした心の教育を強化していく。
- ◎ 乳児の保育にあたっては、愛されているということをしっかり受け止められるよう、スキンシップ、声がけに十分な配慮をし愛着形成を行う。
- ◎ いろいろな行事や活動を通し成功体験を積み、協調性、創意工夫、意欲、元気、満足感、達成感を十分に味わえるよアクティブ・ラーニングの保育を行う。
- ◎ 3～5歳児: 専門の講師による英語・リトミック・合唱の指導を行う。
- ◎ 3～5歳児: 戸外遊びを通してたくさん身体を動かしていく。体育指導も年に数回受ける。

7、安全管理

- ◎ 朝の掃除の際に必ず、園庭および外遊び遊具の点検、整備を行う。
- ◎ インターホンカメラを設置し顔を確認してから玄関を開ける。
- ◎ 監視カメラを設置し不審者を管理する
- ◎ 警備会社のセコムと契約し、防犯、防災に対して24時間体制を確立する。
- ◎ 年に数回防犯訓練を行い、不審者が侵入した場合に備える
- ◎ ホールなどの備品、遊戯の安全確認をする
- ◎ 遊具、運動用具、おもちゃなどの正しい使い方を指導する。
- ◎ 廊下の正しい歩き方などを教える。
- ◎ プール遊び、水遊びなど指導および諸注意などの確認をする。
- ◎ 冷暖房器具の点検と正しい使用方法を確認する。
- ◎ 備品、遊具、玩具などの破損点検と整理整頓を行う。
- ◎ ガラス破損(物を投げる、悪ふざけ、ボールをぶつけるなど)の防止
- ◎ 非常口の管理及び確保を徹底する。



交通安全教室



避難消火訓練

2. 職員処遇

1. 職員構成及び業務内容

園長	1名	保育教諭	13名
栄養士・調理員	委託	調理補助	委託
非常勤保育教諭	5名		

合計 16名

区 分	勤務形態	名 前	所属クラス	業 務 内 容
理事長	法人本部	喜多濃 定人	法人内	法人全体の業務を統括する
理事長代行	法人本部	喜多濃恵美子	法人内	法人全体の業務を統括し、会計について責任を持つ(会計責任者)
保育指導部長	法人本部	森下 有紀	法人内	法人全体の教育・保育全般の指導に従事し、全園の職員の業務を管理する
施設長	常勤	神山 幸恵	園長	園の業務を統括し、会計に責任を持つ
主幹保育教諭	常勤	小林 健	主幹保育教諭	教育・保育に従事し、他の保育教諭の業務を管理する
主幹保育教諭	常勤	大賀 惟弘	主幹保育教諭	教育・保育に従事し、他の保育教諭の業務を管理する
保育教諭	常勤	服部 妃南	5歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	小高 美咲	4歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	有村 那歩	4歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	尾嶋 恵	3歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	高橋 柚衣	3歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	菊沢 絢	2歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	酒井 美奈	2歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	加藤 萌花	1歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	吉野 優奈	1歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	遠藤 雛	1歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	鈴木 茜奈	1歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	橋本 香里奈	0歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	常勤	飯島 美侑	0歳児	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	非常勤	清水 まどか	支援	子育て支援センター業務に従事し、計画立案、実施、記録業務を行う
保育教諭	非常勤	中尾 祐衣	フリー	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	非常勤	荻原 美優	フリー	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	非常勤	飯久保 優奈	フリー	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う
保育教諭	非常勤	大山 朋恵	フリー	教育・保育に従事し、計画立案、実施、記録及び家庭連絡などの業務を行う

2、健康管理

乳幼児の健全な育成のためには、職員自身の健康が第一である。
職員の健康管理についても、十分に留意していきたい。

定期健康診断	毎年1回	正職員(35歳、40歳以上の正職員に対してはこのほかに心電図の検査を行う)非常勤職員同じく行う。
検便	毎月 4月、6月、12月、2月	給食従事者・0歳児職員 職員全員

その他、必要に応じて臨時健康診断を行う。

3、処遇会議

職員会議	毎月1回	職員全員(事例検討会議)
乳児会議	毎月1回	0・1・2歳児・一時預かり職員
幼児会議	毎月1回	3・4・5歳児職員
アレルギー食会議	随時	保護者・担任及び栄養士(アレルギー開始時、終了時)
保育指導検討委員会	随時	保育の指導内容の検討

それぞれの会議はその他必要に応じて行う場合がある。

4、福利厚生

ソウエルクラブ	全額 園負担
懇親会	園負担分については支払額の半額以上超えないものとする
研修会	全額 園負担
慶弔費	就業規則に記載

5、研修 令和6年度 研修報告

月日	対象地域	主催	研修内容	受講者
5月	西部地区	埼玉県保育協議会西部地区	研修会 虐待防止	園長・職員
5月	埼玉県	日本保育協会埼玉県支部	子育て支援研修会	園長・職員
7月	西部地区	埼玉県保育協議会西部地区	主任研修	主幹保育教諭
8月	和光市	和光市役所	就学前のリスクマネジメント研修	園長・主幹保育教諭
9月	和光市	和光市役所	衛生講習会	給食職員
9月	埼玉県	あいおいニッセイ同和損保	クレーム対応	園長・主幹保育教諭
11月	埼玉県	あいおいニッセイ同和損保	メンタルヘルス対策	園長・主幹保育教諭
11月	埼玉県	埼玉県福祉部	感染症への有効的な対策	園長・主幹保育教諭
12月	埼玉県	埼玉県保育協議会	公益活動の研究研修	主幹保育教諭
12月	園内研修	社会福祉法人 光輪会	危機管理研修	全職員
2月	和光市	和光市役所	障害児保育事例発表会	園長・職員
3月	園内研修	社会福祉法人 光輪会	チームワークの高め方	全職員
3月	園内研修	和光消防署	初期救急救命講習	全職員
開催月	埼玉県	埼玉県	保育士キャリアアップ研修	対象職員
開催月	和光市	和光市役所	和光市子ども子育て支援事業者研修会	対象職員

保 護 者

1、内定面接

- ① 和光市より内定の園児が通知される。
- ② こども園と内定者の保護者とで内定面接の日程を打ち合わせる。
- ③ 内定者と保護者に対して園長・主幹保育教諭がしおりをもとに面接をする。
- ④ 保護者に対して園の様子を説明したり、保育時間の確認をする。
- ⑤ お互いに問題がない場合は、園が和光市に対して、受託の決定を報告する。

2、受け入れ保育期間

基本的には1週間。

ただし、保護者勤務状況及び園児の体調を考慮し期間を変更する場合がある。

3、保育参加等

保育参加
個人面談

年1回（年長9月、他の児童2月）
その他希望者には相談により

4、行事への参加

親子運動会、生活発表会
お別れ会等への参加協力



生活発表会

災害対策

- 1、避難消火訓練毎月1回実施（別紙参照）
- 2、総合避難訓練(年2回)
- 3、防災設備の点検
- 4、緊急連絡メールの受信訓練(年3回)

地域社会との関連

- 1、近隣自治会行事への参加
- 2、関連施設の会議等への出席
- 3、年長組の小学生訪問
- 4、中学生の職場体験授業の受け入れ
- 5、保育士・調理師・栄養士の養成校実習の受け入れ
- 6、ボランティアの受け入れ
- 7、民生委員様との交流
- 8、その他地域との交流の積極的な参加



わびあい会議



小学校交流会

令和6年度 和光なかよしこども園 食育計画

実施予定月	内容	対象園児	実施内容
4月	食育ってなに？	全クラス	紙芝居を使用しながら食育とは何かのお話をする。 食の大切さや食に対して興味を持ってもらえるようにする。
5月	食事のマナー	年少～年長	紙芝居と実際の食器を使用しながらお話をする。 三角食べだったり、お皿の位置、食事のマナーのお話をし、食育で学んだことを確認する。
6月	お箸の持ち方	年中～年長	紙芝居とお箸を使用しながらお箸の使い方についてお話をする。 実際に給食を食べている時に食育で学んだ内容を確認する。
7月	お泊り会5歳クッキング	年長	
	夏野菜に触れる	乳児	夏野菜の紹介をして野菜の観察をしよう。
8月	とうもろこしの皮むき	年中	紙芝居を使用しながらとうもろこしのお話をする。 お話後に皮むきをしよう。
9月	三色食品群について	年少～年長	紙芝居を使用しながら三色食品群のお話をする。 その日の給食に出る食材が赤、緑、黄色それぞれどこに当てはまるのかクイズ形式で出す。
10月	さつまいもをつぶそう	乳児	さつまいもの紹介をしてから蒸かして冷めた状態のさつまいもを袋の上から潰してよう。 潰したさつまいもは給食で提供する。
11月	南瓜の種取り	年少	紙芝居を使用しながら南瓜のお話をする。 お話後に種取りをしよう。
12月	餅つき	全クラス	
	料理のさしすせそ	年少	実際の調味料を使用しながらお話をする。 お話後は、匂いを嗅いだりしたりと観察してよう。
1月	ふりかけ作り	年中	子どもたちに参加してもらい給食に提供するふりかけを作る。 自分で作ることの楽しさを感じてもらい食に興味を持ってよう。
2月	おにぎり作り	年長	子どもたちに参加してもらいおやつに提供するおにぎりを作る。 自分で作ることの楽しさを感じてもらい食に興味を持ってよう。

【ねらい】

- ・食べる時のマナーを学び、美味しく給食を食べてよう。
- ・食材に触れて食の興味を持ってよう。
- ・毎日食べている物にはたくさんの栄養や働きがあることを知ってよう。
- ・クッキングの食育では、自分たちで作って食べる喜びを感じてもらい食事時間が楽しい時間になるようにする。